

神奈川県政の推進につきましては、日頃格別の御協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、令和2年度の神奈川県戦没者追悼式につきましては、5月10日（日）の開催に向け、鋭意準備を進めてまいりましたが、新型コロナウイルス感染症が拡大している状況に鑑み、参列者の皆様の安全と健康を考慮し、止む無く中止することといたしました。

参列者の皆様の安全を第一に考えての措置ではございますが、年一回の大切な追悼の式典を中止としたことについて、心よりおわび申し上げます。

先の大戦が終わりを告げてから、74年を超える歳月が流れました。

今日私たちが享受している平和と繁栄は、戦争によって凶らずも命を落とされた方々の尊い犠牲の上に築かれていることを、決して忘れてはなりません。

そして、ご遺族の皆様におかれましては、最愛の肉親を失い、癒えることのない深い悲しみを抱えながら、残された家族を守り育て、我が国の復興と郷土の発展に尽力してこられました。こうした皆様の並々ならぬご労苦に対し、心からご慰労申し上げ、深く敬意を表します。

また、終戦から長い年月が経過し、戦争体験や記憶の風化が危惧されていますが、私は、戦争の悲惨さと平和の尊さを、私たちの子どもや孫の世代へ着実に引き継ぎ、平和な世界を実現するために全力を尽してまいります。

結びに、戦没者の方々のご冥福を心よりお祈りするとともに、1日も早い感染拡大の収束とご遺族の皆様方のご健勝を衷心より祈念申し上げます。

令和2年5月1日

戦没者遺族の皆様へ

神奈川県知事

志、岩祐治